

市民相談(9月分)

(予約は電話で)
秘密厳守・無料
同一内容の相談は原則1回
場 市役所1階北エリア
市民相談室101・102
問 広報広聴課
TEL 06-6992-1353, 1356

法律相談・・・相続・離婚・金銭や土地建物の賃借問題など

【弁護士】(1人30分・先着14人)

毎週木曜日13:00~16:30

予 前日水曜日の13:00から

注 前日が休日の時は当日9:00から

【司法書士※予】

(1人25分・先着14人)

第2・3・4火曜日13:00~15:55

登記相談・・・相続・売買・贈与などの登記、供託・測量・境界・分筆など

【司法書士・土地家屋調査士※予】

(1人30分・先着各4人)

第2水曜日13:00~15:00

税務相談・・・相続税・所得税・贈与税など

【税理士※予】(1人30分・先着6人)

第2金曜日13:00~16:00

行政書士相談・・・成年後見・各種契約書の作成など

行政書士※予(1人30分・先着6人)

第1火曜日13:00~16:00

不動産一般相談・・・賃貸借契約・不動産の活用など

宅地建物取引士※予

(1人30分・先着6人)

第1火曜日13:00~16:00

※予相談日の1週間前13:00から電話予約。予約日が休日の時は翌開庁日の13:00から電話受付

行政相談・・・国などの行政に対する要望や苦情など

行政相談委員予前日までに

第4火曜日10:00~12:00

進路選択支援相談員による相談

内 進路や奨学金のことなど
TEL 9月7日・14日・21日・28日
(金) 14:00~18:00
場 大日サービスコーナー
(イオンモール大日内)
問 学校教育課
TEL 06-6995-3151

65歳以上の高齢者の皆さんを対象に、各体験や試乗ができる交通安全教室を開催します。
会場では白バイ・パトカーの展示や音楽隊の演奏など子どもも楽しめるイベントもありますのでご家族そろって来場してください。

高齢者のための交通安全教室

有効期限内に、運転免許証を自主返納された人は、運転経歴証明書の申請ができます。
運転経歴証明書は、生涯身分証明書として使用できる他、商店などの協力店で提示すると、さまざまな特典を受けることができます。
備 運転経歴証明書交付手数料1100円
問 守口警察署交通総務係
TEL 06-6994-1234

自転車の撤去は、土・日、祝日も実施しています。
【7月撤去分】
保管期間 移送の告示日から1ヵ月
処分日 9月22日(土)
心当たりのある人は、早急に放置自

放置自転車の引き取りを

内 交通安全教室、運転シミュレーター体験、認知機能検査体験、サポートカー試験体験、白バイ・パトカー展示など。
時 10月8日(祝)午後1時~4時
場 門真運転免許試験場(京阪電車古川橋駅下車徒歩約20分)
備 当日、試験場駐車場は無料開放
注 来場者多数の場合は、体験できない場合有り
問 守口警察署交通総務係
TEL 06-6994-1234



転車大日保管所へお越しください。
TEL 06-6902-2340
返還時間 毎日午前10時~午後7時
持住所、氏名が確認できるもの、鍵、移送保管料(自転車2500円、原動機付自転車4千円)
注 移送日の前日までに警察署に盗難届が提出されているときは免除対象
問 道路課
TEL 06-6992-1693

運転免許証を返納しませんか

高齢運転者による交通事故が多発しています。多くは加齢による身体機能や判断力の低下が原因となっています。
・車の運転に自信がない
・身体機能の低下が気になる
・家族から返納を勧められている
など、自分のためにも家族のためにも運転免許証の自主返納を考えてください。

例月出納検査の結果

5月分例月出納検査は、6月25日に、高瀬久美子、久保篤彦、澤井良一の各監査委員によって行われ、正確であることが認められました。

なお、収支一覧表の掲載については、広報もりぐち10月号より省略しますが、その内容は市ホームページに掲載しています。

問 監査委員事務局 TEL 06-6992-1795

会計別	区分	金額(円)	
		平成29年度	平成30年度
一般会計	収入額	66,476,988,646	8,380,170,921
	支出額	65,564,774,556	7,510,998,481
	収支差引額	912,214,090	869,172,440
特別会計 国民健康保険事業	収入額	21,050,189,545	1,174,399,752
	支出額	20,354,334,155	1,216,670,621
	収支差引額	695,855,390	△42,270,869
		上記不足額は、平成29年度の歳計現金をもって充当する	
特別会計 後期高齢者医療事業	収入額	1,867,340,402	125,513,790
	支出額	1,838,686,559	151,429,728
	収支差引額	28,653,843	△25,915,938
		上記不足額は、平成29年度の歳計現金をもって充当する	
特別会計 公共用地先行取得事業	収入額	0	0
	支出額	0	0
	収支差引額	0	0
水道事業会計	収益の部 収入		416,238,428
	支出		287,909,935
	収支差引額		128,328,493
下水道事業会計	資本の部 収入		0
	支出		15,728,403
	収支差引額		△15,728,403
下水道事業会計	収益の部 収入		636,535,420
	支出		470,919,792
	収支差引額		165,615,628
下水道事業会計	資本の部 収入		105,378,000
	支出		85,098,576
	収支差引額		20,279,424

愛の献血

時・場
▽9月9日(日) 10:00~12:00、13:00~16:00
イオンモール大日駅前ロータリー付近

日本赤十字社の活動は、皆さんから寄せられる「寄付金」で支えられています。

問 守口市献血推進協議会事務局
(健康福祉部総務課内)

TEL 06-6992-1570



考え合いたい 不登校支援
ひきこもり・不登校など子どものことの心配について情報交換や話し合いを行う「家族の会」を毎月第1金曜日に開催しています。
今回は、子の不登校を経験し、現在は支援者として活躍する人の講演を聴き、不安や困難について一緒に考えましょう。
時 10月5日(金)午後2時~4時
場 中部エリアコミュニケーションセンター会議室1 定先着30人
対 ひきこもり、不登校、ニート、高校

中退など、子どものことで心配している家族と支援者
内 「当事者家族の立場から支援者となつて、家族に伝えたいこと」をテーマにした講演
講 福本早穂氏(「あんだんて」代表 臨床心理士)
備 「あんだんて」は、わが子の不登校を経験した母親が運営するボランティアグループ
申 関くらしサポートセンター守口
(土・日、祝日、年末年始を除く午前9時~午後5時30分)
TEL 0800-200-8011

義援金
市でお預かりした義援金は、日本赤十字社大阪府支部を通じて被災地へ全額寄付しています。
大阪北部地震義援金
受付期間 9月28日(金)まで
平成30年7月豪雨災害義援金
受付期間 12月31日(月)まで
募金箱設置場所 市役所1階総合案内、健康福祉部総務課窓口
6月18日~7月31日にご協力いただいた個人・団体は次のとおりです。
▽「大阪北部地震義援金」

大阪ゆうゆうの里、錦中学校、寺方南小学校他
▽「平成30年7月豪雨災害義援金」
馬場一精、大阪ゆうゆうの里、西橋波西郷町会、佐太中住宅自治会他(順不同・敬称略)
7月31日までに寄せられた義援金総額は次のとおりです。
▽「大阪北部地震義援金」
38,219円
▽「平成30年7月豪雨災害義援金」
258,155円
ご協力ありがとうございました。
問 健康福祉部総務課
TEL 06-6992-1570